
真夏戦争

2代目妖狐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真夏戦争

【Nコード】

N6527Y

【作者名】

2代目妖狐

【あらすじ】

2100年の真夏戦争

登場人物

日本軍

藤原哲一等兵

Tetsu Fujiwara

遠藤守一等兵

Mamoru Endo

山岡圭一中尉

Keichi Yamakaka

高橋健太二等兵

Kenta Takahashi

秋山大介三等兵

Daisuke Akiyama

立川正志二等兵

Masashi Tachikawa

松本翔太一等兵

Shota Matsumoto

平井誠曹長

Makoto Hirai

岡本京一三等兵

Kyoichi Okamoto

アメリカ軍

ランバード中尉

Runbrid

アルベルト軍曹

Alberto

艦長

captain

以上登場人物でした。

後日作品を投稿するのでよろしく願いします。

ちなみにこの作品はザ・コクピットつと言つ作品を元にして作らせて頂きました。

別に真似てはいませんw

作者2代目妖狐より

真夏戦争（前書き）

本編

真夏戦争

2100年

8月

キーン

キーン

アメリカ軍人1「こちらF88

日本軍の姿は見えない」

ゴーーーーーー

アメリカ軍人1「何だあれは？」

バババババババン

アメリカ軍人1「うわーーーーー」

日本軍人「こちら藤原

アメリカ軍発見」

キーン

アメリカ軍

ザザーン

アナウンス「全機発射せよ

繰り返し

全機発射せよ」

キーン

キーン

キーン

日本軍人2「こちら遠藤」

藤原「こちら藤原どうぞ」

遠藤「今日はミサイル発射はしない

一旦撤退するどうぞ」

藤原「了解」

ババババン

遠藤「うわーっ？」

藤原「遠藤？遠藤？」

チクショー」

夜

日本軍基地

ミーン

ミーン

ミーン

ザッ ザッ

日本軍人3「キミか？」

藤原「あなたは？」

日本軍人3「山岡圭一中尉だ

キミは」

藤原「藤原哲一等兵です

今日戦死したのが遠藤守一等兵です」

山岡「そうか・・・

辛いだろがまあ飲め」

藤原「ありがとうございます

他の方たちは？」

山岡「中だ

さあ行こう」

ガチャ

ザッ

高橋「高橋健太二等兵」

秋山「秋山大介二等兵」

立川「立川正志二等兵」

松本「松本翔太二等兵」

平井「平井誠曹長」

岡本「岡本京一三等兵」

藤原「藤原哲一等兵です」

山岡「さあみんな飲め」

松本「藤原さんどこの出身や」

藤原「神奈川です」

松本「俺大阪やさかい

よろしくな」

藤原「はあ・・・」

立川「山岡さん

明日の出動は？」

全員「・・・」

山岡「9時だ・・・」

松本「山岡さん

俺ら死ぬやるか・・・」

山岡「バカヤロー

死ぬかどうかわからないだろ？」

平井「そうだよな・・・」

立川「死ぬなんて」

バン

山岡「死にたいなら敵に体当たりしろ？

死にたくないなら何としても生きろ？」

アメリカ軍軍艦

ザザン

アメリカ軍人1「今日で10人以上か・・・」

アメリカ軍人2「なあランバード

この戦争を始めた奴は狂ったのかな・・・」

ランバード「そうかもな・・・

アルベルト」

艦長「諸君」

ランバード「艦長？」

艦長「この写真を見たまえ？」

パサ

アルベルト「これは！？」

艦長「鳥肌が立っただろ？」

ランバード「こんなものが2本・・・」

艦長「こいつを発射させないのがお前ら飛行隊の任務だ」

アルベルト「クレージーだ」

次の日

朝9時

キーン

キーン

キーン

上空

ゴーーーーー

藤原「立川

今日はこんなに多いのか？」

立川「ええ多いですよ」

山岡「藤原？」

聞こえるか？」

藤原「聞こえます」

山岡「敵機が太陽から突っ込んでくるぞ？」

藤原「何だと？」

キーン

キーン

バババババン

藤原「はっ？」

立川「応答せよ？敵艦が2隻見える

ミサイルを発射しろ？」

立川「分かりました？」

パシューーーーー

シューーーーー

ドカーーーーーン

ドカーーーーーン

藤原「よくやった？」

立川「

立川「藤原さん？」

下に敵機が居ます？」

藤原「何！？」

立川「任せてください？」

アルベルト「終わりだ」

無線「アルベルト？応答せよ？真上から敵機だ？」

アルベルト「何！？」

立川「うおーーーー」

アルベルト「うわーーーー」

ドカーーーーーン

藤原「立川？立川？」

岡本「藤原さん？敵艦見えました？」

やります？」

藤原「やれ？」

パシューーーーー

シューーーーー

ドカーン

ドカーン

岡本「ヒット？」

ババババババン

岡本「うわーーーー」

藤原「岡本？」

秋山「やります？」

山岡「やれ？」

パシューーーーー

シューーーーー

ドカーン

ドカーン

秋山「よし？」

バババババババン

秋山「しまった？」

燃料タンクが？

チクシューーーーー

平井「秋山？」

山岡「みんな？聞こえるか？

団体だ？やるぞ？」

パシューーーーー

シューーーーー

シューーーーー

シューーーーー

ドカーン

ドカーン

ドカーン

ドカーン

パシューーーーー

シューーーーー

シューーーーー

シューーーーー

ドカーン

ドカーン

ドカーン

ドカーン

山岡「藤原お前で最後だ？」

藤原「了解」

パシューーーー

シューーーー

ドカーン

ドカーン

藤原「ダメだ？

一隻残る？

チクシューーーー」

キーーーーーーーー

高橋「藤原さん！？」

松本「藤原さん！？」

山岡「藤原？戻れ？」

ランバード「何やってんだ？あいつ？」

無線「ランバード？2時方向に敵機だ？」

ランバード「何！？」

バババババババン

ランバード「うわーーー」

アメリカ軍

副艦長「敵一機？飛行機が突っ込んできます？」

艦長「何だと！？」

早く撃ち落とせ？」

ドン

ドン

ドン

副艦長「ダメだ・・・早すぎる・・・」

キーーーーー

ドーーーーー

全員「うわーーー」

ガシャン

艦長「チクショー？

奴は音速を超えていたのか！？突き抜けて行きやがった？」

副艦長「脱出準備だ？」

艦長「何だこれは？」

ゴーグル？さつき突き抜けた飛行機の操縦士の者か？」

副艦長「艦長？

脱出準備出来ました？」

艦長「・・・狂ってる・・・敵も味方も・・・みんな狂ってる・・・

」

ドドドドド

ドカーン

その日日本軍はアメリカ軍を消した・・・。

アメリカ軍の飛行機はなすすべなく消えて行った・・・。

あの日敵艦に突っ込んだパイロットはしばらく飛んで血を流して死んだ・・・。

その10日後日本軍が勝利した。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6527y/>

真夏戦争

2011年11月26日19時03分発行